# いわてアートサポートセンター

## 風のスタジオ情報

文化庁令和２年度戦略的芸術文化創造推進事業「JAPAN LIVE YELL project」
街なかアーツライブ・朗読劇 『あの日から～加奈子～』

作：平谷美樹　／　演出：坂田裕一
出演：江幡平三郎（IBC 岩手放送アナウンサー）、長谷川拳杜（IBC 岩手放送アナウンサー）、山井真帆（二戸演劇協会 the 雲人・二戸市民文士劇実行委員会）、小笠原景子（劇団もしょこむ）、久保綾愛（劇団赤い風）
日時：11 月 7 日（土）13:30 ～　※開場は開演の 20 分前
場所：いわてアートサポートセンター　風のスタジオ
料金：予約・前売 1,000 円（当日 1,200 円）
予約方法：電話、メールにて「お名前」「お電話番号」「ご住所」をお知らせください。
予約・問合せ：NPO 法人いわてアートサポートセンター
TEL:019-656-8145　MAIL:caravan@iwate-arts.jp

---

劇団 Square Circle 番外編公演 『ノモノモノがたり』

入場無料・予約制

作：ひだちなた　／　演出：ふぇらーり
日時：11 月 21 日（土）19:00 ～
22 日（日）11:00 ～／ 14:00 ～
場所：いわてアートサポートセンター　風のスタジオ
予約・問合せ：TEL:080-1661 - 3931（制作部）
MAIL:theatresc999@gmail.com

---

ボーイズドレッシング公演#05
第 73 回岩手芸術祭演劇公演 『底ノ町奇団』

作・演出：ベロ・シモンズ
出　　演：角舘信哉（ライナー・ノーツ）、佐藤玲香、村井みづき、盛ゆうじ、小笠原史弓（劇団かっぱ）、星君佳（ライナー・ノーツ）、藤原瑞基（劇団ちりぢり）、嵯峨瞳（片目で立体視）
日　　時：11 月 27 日（金）19：30
28 日（土）14：00 ／ 18：30
29 日（日）14：00
※各回開場は開演の 20 分前、上演予定時間 100 分
場　　所：いわてアートサポートセンター　風のスタジオ
料　　金：一般 1,500 円 ／ U22&学生 1,000 円
※当日券は各 500 円増し
チケット取扱い：カルテットオンラインにて発売中
https://www.quartet-online.net/ticket/sokono
予約方法：①上記 URL から予約ページにアクセス
②表示に従って必要事項を入力し予約完了
③料金は当日会場で精算
※チケットは日時指定、公演日の午前 0 時まで受付
問合せ：TEL:090-9745-5123(制作部)
MAIL:bois.dressing@gmail.com

# もりおか町家物語館

REPORT

### ◆第７回浜藤古本市

10 月 10 日･11 日の２日間、浜藤ホールにて開催。天候にも恵まれ、約 270 名のお客様にご来場いただきました。出店は両日あわせて 16 店舗、各店主さんたちによる多種多様なジャンルの古本や個性的な ZINE、読書グッズ等が浜藤ホールにずらりと並びました。今回はコロナ対策のため飲食店の出店はありませんでしたが、久々の古本市をご来場者様や出店者様に楽しんでいただきました。

### ◆MACHIYART2020 第 46 回盛岡彫刻シンポジウム 野外展

9 月 26 日（土）から 10 月 18 日（日）まで、風の広場にて「第 46 回盛岡彫刻シンポジウム　野外展」を実施しました。もりおか町家物語館での展示は今回で 6 回目となりました。今年は 6 名の作家の彫刻作品を 6 点展示し、昼と夜とで表情が変わる野外展ならではの魅力を、多くの方に楽しんでいただきました。

### ◆もりおかお茶の学校

焙茶工房しゃおしゃんの前田千香子さんを講師にお招きし、「もりおかお茶の学校～中国のお茶・気仙のお茶編～」を 10 月 14 日（水）に開催いたしました。毎年ご好評をいただき、今回で 3 回目の開催となりました。お茶の歴史を学びながら、3 種類のお茶の味もお楽しみいただきました。昼の部・夜の部とも、ご参加の皆様にご満足いただくことができました。


発行者 特定非営利活動法人いわてアートサポートセンター

【本部】
〒020-0874　盛岡市南大通１丁目15-7 南大通ビル３階
TEL (019)656-8145　FAX (019)656-8146
E-mail　info@iwate-arts.jp　URL　http://iwate-arts.jp

本部 HP

【肴町事務所・風のスタジオ】
〒020-0878　盛岡市肴町 4-20 永卯ビル３階
TEL (019)604-9020　FAX (019)604-9021
E-mail　kaze@iwate-arts.jp　URL　http://iwate-arts.jp
〈窓口営業時間〉火・水・金 10:00~18:30　木・土 10:00~17:00
〈施設利用可能時間〉9:30~21:30

風のスタジオ HP

【もりおか町家物語館】
〒020-0827　岩手県盛岡市鉈屋町 10-8
TEL (019)654-2911　FAX (019)654-2913
E-mail machiya@iwate-arts.jp　URL http://machiya.iwate-arts.jp
〈開館時間〉9:00~19:00（最終入館 18:30）※浜藤ホールのみ利用時は 21:30 まで
〈休館日〉毎月第４火曜（休日の場合はその翌日）　年末年始 12/29 ～ 1/ 3
〈入館料〉 無料 ※一部企画展は有料の場合があります。

もりおか町家物語館 HP


MACHIYA 2020 IASC

# 11

# もりおか町家・風の通信

## 第73回岩手芸術祭 映像フェスティバル

日時：11 月 8 日（日）①11:00 ～ 13:00 終了予定（開場 20 分前）
②14:00 ～ 16:30 終了予定（開場 20 分前）
上映作品：ドキュメンタリー映画「どこかに美しい村はないか」（60 分）
劇映画「マルカン大食堂の贈り物」（40 分）

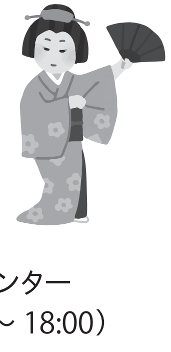
※②のみ上映終了後、監督によるトークセッションあり
【トークセッション「地域と共に映画をつくる」】
ゲスト：「どこかに美しい村はないか」
監督：能勢広／プロデューサー：田下啓子
「マルカン大食堂の贈り物」
監督：柴田啓佑／原作者：北山公路
トークセッション進行：千葉真一

予約フォーム

場所：もりおか町家物語館　浜藤ホール
入場料：一般　前売 1,000 円（当日 1,200 円）
大学生以下　前売 800 円（当日 1,000 円）
予約受付：予約フォーム（QR コードを読み取っても可能です）
https://www.quartet-online.net/ticket/eizoufes
メールまたは電話
（ご希望回、お名前、電話番号、枚数をお知らせください）
予約・問合せ：NPO 法人いわてアートサポートセンター
TEL:019-656-8145（平日 10 時～ 18 時）
MAIL:info@iwate-arts.jp
主催：岩手県、岩手県文化振興事業団、岩手県芸術文化協会、岩手日報社、IBC 岩手放送、テレビ岩手、めんこいテレビ、岩手朝日テレビ、エフエム岩手
後援：盛岡市、NHK 盛岡放送局、盛岡タイムス社、胆江日日新聞社、岩手日日新聞社
協賛：第 35 回国民文化祭・みやぎ 2020 協賛事業
運営：第 73 回岩手芸術祭実行委員会・いわて映像サロン
運営協力：NPO 法人いわてアートサポートセンター

## アーツライブいわて 街なかアーツライブ～頑張れ、盛岡芸妓～

唄、踊り、お座敷芸…。盛岡芸妓の至極の芸を、より近くで、より気軽に、リーズナブルに、楽しんでみませんか？



日時：12 月 19 日（土）13:30 開演（開場 13:10）
会場：もりおか町家物語館　浜藤ホール
料金：1,000 円（前売・当日共）
出演：芸妓 7 名総揚げ、畑中美耶子（司会）、
坂田裕一（盛岡芸妓の歴史解説）、特別ゲスト
プレイガイド：プラザおでって、もりおか町家物語館
電話予約・問合せ：NPO 法人いわてアートサポートセンター
TEL：019-656-8145（電話予約可、月～金　9:00 ～ 18:00）



## MACHIYART2020 エニナルモリオカ 【作品募集・展示のお知らせ】

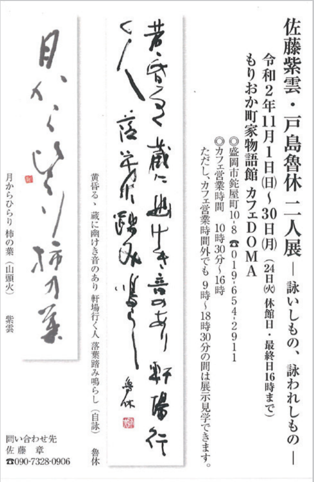
盛岡を表現した絵画・版画・写真作品（2L ～ S4 号サイズ以内）を募集し、展示いたします。

募集期間　11月1日（日）～11月7日（土）
※期間中に直接、母屋受付までご持参ください
作品展示　11月20日（金）～12月6日（日）　入場無料
会　場　もりおか町家物語館　母屋・文庫蔵1階・他
※詳細は、当館・市内各所に配架のほか、当館ホームページに掲載の募集要項・案内はがきをご確認ください。
問合せ　TEL：019-654-2911　もりおか町家物語館

## 鉈屋町・大慈寺町界隈　おもいで写真展 【展示写真募集のお知らせ】

鉈屋町・大慈寺町界隈で、明治～昭和頃に撮影した思い出の写真を募集します。合わせて写真にまつわる思い出もご提供ください。
ご提供いただいた写真はその場で画像データとしてパソコンに取り込み、写真自体はお返しします。
詳細は当館ホームページまたは当館・鉈屋町界隈に配架のチラシをご覧ください。
写真の展示は令和 3 年 1 月 16 日（土）～ 3 月 7 日（日）の予定です。
ぜひ、たくさんのおもいでの写真をお待ちしております。

募集〆切
2020 年 11/15（日）




カフェ DOMA

### 佐藤紫雲・戸島魯休 二人展
### ―詠いしもの、詠われしもの―

**11 月 1 日（日）～ 30 日（月）**
※24日（火）休館日　（最終日 16:00 まで）
岩手の書家 2 人の作品展です。

■秋限定のメニューもご用意しております。
作品と共に、ぜひお楽しみください。
詳しくはホームページをご覧ください。

営業時間 /10:30―16:00　※（火）（水）はドリンクのみ提供
カフェの営業時間外も、施設開館中は見学可能です。（11 月 24 日は休館日）
臨時休業の場合もございます。営業時間はホームページ等でご確認ください。

リレーコラム No.52

## アートはコロナにも負けず

「盛岡に引っ越し？　寂しいけど、ちょっと嬉しいです」
昨春、福島県郡山市からの転居が決まった私に、郡山在住の友人がこう言いました。なんでも盛岡の伝統工芸品が大好きなので、そこに私が引っ越せば、憧れの街がより身近になるというわけです。
私が 4 年間暮らした郡山は ” 楽都 ” とか ” 東北のウィーン ” とか標榜するほど音楽が盛んで、人口も東北で 5 本の指に入るほど大きな街です。しかし映画館のスクリーン数は盛岡の半分ほど。演劇公演や落語の会のポスターも、あまり見かけませんでした。
かたや盛岡は、暮らした期間が長いので愛着があるのかもしれませんが、クラシックもジャズも盛んで、劇団がいくつもあり、伝統芸能に携わる人もいます。アートや文学の作家も暮らす、文化の香り高い街です。岩手県全土を俯瞰すれば、神楽や鹿踊りをはじめとした郷土芸能があちこちに根づいています。
春先からのコロナ禍ではあらゆる社会活動が制限され、息苦しささえ感じます。そんな中でも文化活動を続けていけるよう、創造者と鑑賞者の両方を応援するプロジェクト「ジャパンライブエールプロジェクト　アーツライブいわて」が始動しました。文化庁による旗振りのもと 27 都道府県で実施されるプロジェクトの一環です。音楽、美術、演劇、ダンスなど新しい生活様式に即した 16 事業を展開し、盛岡では 12 月に一人芝居公演、1 月にオーケストラとダンスのコラボレーション公演やアート展を予定しています。公演によっては動画配信も行います（詳しくは、いわてアートサポートセンターの HP で）。
こと浜藤ホールでは、12/12（土）・13（日）「文士朗読劇」、12/19（土）「頑張れ、盛岡芸妓」、1/20（水）～ 31（日）「時空をつなぐ現代アート展」があります。宴席自粛が叫ばれ、盛岡文士劇が中止になった、今年ならではのステージ企画であり、歴史の深い盛岡でしか実現しない展示企画です。この機会を、どうぞお見逃しなく！

NPO 法人いわてアートサポートセンター
アーツライブいわて担当　　山形　まどか